

「わたしのおとうさん。」

山口 やまぐち
莉央 りお

わたしの、おとうさんは、うまに、のっついて、どうわに、で
てくる、おうじさまみたいですよ。おうじさまは、あまり、おうち
に、いません。わたしが、ねていると、こっそり、どあを、あけ
て、「いってきます。」と、いって、しごとにでかけます。けい
ばじょうには、たくさんうまがあります。うまの、しごとは、ちょ
うきようですよ。うまも、はしりかたの、べんきようをしていま
す。おうじさまは、どようと、にちようは、おおいそがしです。
れーすに、たくさんののっついてます。わたしの、うんどうかいに
は、きたことが、ありません。おかあさんに、「どうして、おと
うさんは、こないの。」と、きいたら、「おとうさんは、けいば
じょうの、おうじさまだからよ。」と、いいました。そして、「り
おも、いちばんになれるよ。」と、にっこりわらっていました。
わたしは、ゆうきが、わいてきて、がんばって、はしることがで
きました。あるひ、おかあさんとふたりだけのひに、くまもとじ
しんが、ありました。よなかべつとで、ねていると、「りおおき
て。」と、いいました。めをさますと、ゆらゆらゆれていて、びっ
くりしました。てれびをつけたら、おおきな、じしんが、あつた
と、いっていました。わたしは、おかあさんしかいなくて、ふあ

んだつたけど、おかあさんが、ずっと、だっこしてくれました。
おとうさんが、いないときは、ますますつよい、おかあさんに、
へんしんします。でも、つぎに、じしんがきたとき、おとうさん
がいて、「きやあー。」と、ふたりで、おとうさんに、だきつき
ました。おとうさんが、いるときは、よわい、おかあさんです。
このまえ、おとうさんの、ひょうしょうしきが、ありました。す
てーじの、うえで、いんたびゅうをうけました。たくさんのの、
おきやくさんが、はくしゆを、して、くれました。わたしも、お
おきなこえで、「おとうさん。」と、さげびました。おとうさん
が、はなたばを、なげたら、となりの、おじいさんが、とりまし
た。ざんねんだつたけど、おじいさんが、「あげるよ。」と、いっ
て、わたしに、くれました。はなたばを、なげてくれた、おとう
さんは、ほんとうの、おうじさまに、みえました。まいにちあつ
いなか、がんばってくれているおとうさんありがとう。わたし
も、おべんきようを、がんばります。そして、おうじさまが、く
れた、はなたばを、おひめさまの、おかあさんに、あげました。
「ありがとう。やさしいね。」と、にっこり、わらってくれまし
た。